

11月8日

2月の「創意くふう作品発表」に向けてアイデアを考え、作品づくり

先月から、自分のアイデアを基に材料を集め、作品づくりに挑戦しましたが、アイデアが実際の作品になる過程ではみんな試行錯誤の連続でした。12月、1月で仕上げられるようにがんばりましょう。



「光を使った噴水」まだ、水を出すところができなくてないので次回がんばりたい

草の根っこについた土をローラーの上に乗せて落とす機械を作っています。大きなネジで止める作業が難しい。



「万年カレンダー」後ろにペットボトルの小物入れを付けるのに苦労した。



「二層式虫かご」きちんと穴をあけないと木が折れてしまうので苦労した。



材料は決まったけど、モーターを、何を使って支えるかが課題です。



「モノレールでごはん運び」モーターとタイヤがくっつかず苦労

お年寄りでも腰が曲がった人でも雨にぬれないように考えた作品にしたい。



「カギ忘れ警報機」カギを持ってこなかったのが実際寸法がわからなかった。

11月29日

新規グループ 発表会に向けての作品づくり「風の力で動くもの」

9月に風車の原理を知り、アイデアを考えて作品作りが始まりました。今月もそれぞれの知恵をしぼって、1月までに完成できるように頑張りました。



風で動く車

考えるだけだと簡単だけど、実際作ってみると、うまく動かない。

大石指導員の作品例



観覧車



鳥を追い払う車

車の軸を付けるところが難しい。また重くなると走らないので、空洞の段ボールを車体にしたらいかな。

「風で動く船」風を受ける帆に囲いを付けたら、遠くまで動くようになった。次回は車輪を付けて、スピードを上げたいと思う。速い船を作りたい。大林

一応完成したけど、回り方がすごく速かったので粘土で重しをしたら、ちょうどいい回転になった。来月ももう少し工夫して、スムーズに回転するようにしたい。

「風の力を使った風車」作品を作るとき、紙コップを半分は切って、場所を決めたり、大きさを合わせたりするのが難しかった。それと、段ボールにコンパスで書いた円を切り取る作業も大変だったが、もう少しのできるので頑張りたい。高橋